

2024年度の主な取組

■ 市町村域水道事業(13水道事業)



水道水の安定供給を持続していくため、老朽化が進む水道施設の計画的な更新・耐震化に取り組んでいます。

重要施設配水管路の目標設定について教えて！

2024年1月に発生した能登半島地震で上下水道施設に甚大な被害が生じ、復旧が長期化したことを踏まえ、国土交通省から全国の水道事業者や下水道管理者に対し、重要施設※に接続する上下水道管路等の耐震化を推進するための「上下水道耐震化計画」を2025年1月までに策定するよう要請がありました。

この計画策定に当たり、企業団と統合元団体に協議を行い、対象施設となる重要施設の見直し(地域防災計画とも整合)を行うなど、これらに接続する重要施設配水管路の耐震管率の目標値(2029年度)を設定しました(これにより一部の水道事業で従来の目標値から変更が生じています。)

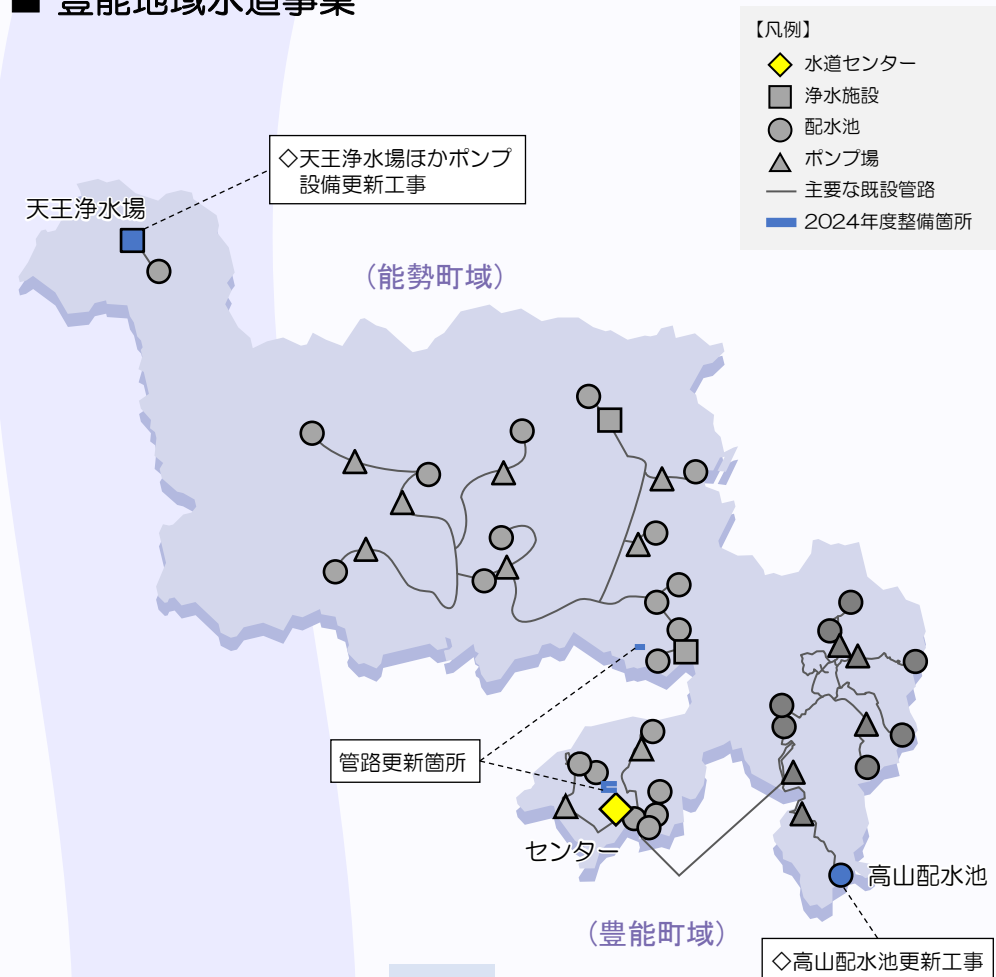
本アニュアルレポートにおいては、「上下水道耐震化計画」の目標値に対し実績の推移を報告します。

※ 災害時においても給水の重要性が高い医療機関、避難場所、福祉施設、防災拠点等の施設。なお、「上下水道耐震化計画」に合わせて「重要給水施設管路」を「重要施設配水管路」に変更しています。



2024年度の主な取組

■ 豊能地域水道事業



	基準年度実績 (2021年度)	2023年度 実績	2024年度 実績	目 標 (2029年度)
管 路 の 耐 震 管 率				
基幹管路	—	—	29%	—※1
重要施設 配水管路※2 (耐震適合率)	—	13% (73%)	13% (73%)	15% (74%)

※1 2024年度に事業統合し、目標値は検討中(2025年度末に公表予定)

※2 「上下水道耐震化計画」の策定に伴い、「重要給水施設管路」を「重要施設配水管路」に変更しました。

PickUp

豊能地域水道事業の運営開始!!

既に企業団が事業を実施している豊能町域の水道事業に加え、2024年4月から能勢町の水道事業を引き継ぎ、「豊能地域水道事業」として運営を開始しました。

これからも変わらず、皆さまに安全・安心な水道水をお届けします。



2024年度の執行額は5.3億円で、主な事業は次のとおりです。



配水池の更新

■ (豊能町域) 高山配水池更新工事

更新時期を迎えた配水池の更新・耐震化を実施しました。更新に合わせて、配水池の規模やポンプ設備の能力の適正化(ダウンサイジング)にも取り組んでいます。

2024年度
執行額 83百万円



設備の更新

■ (能勢町域) 天王浄水場ほかポンプ設備更新工事

更新時期を迎えた設備の更新を実施しました。

2024年度
執行額 33百万円

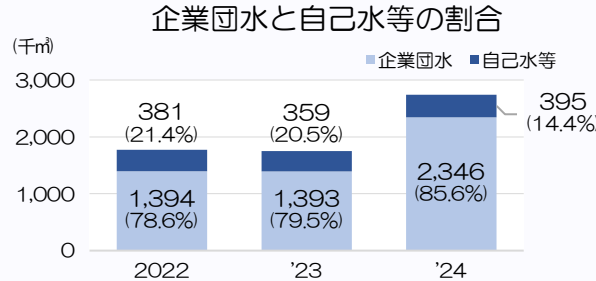
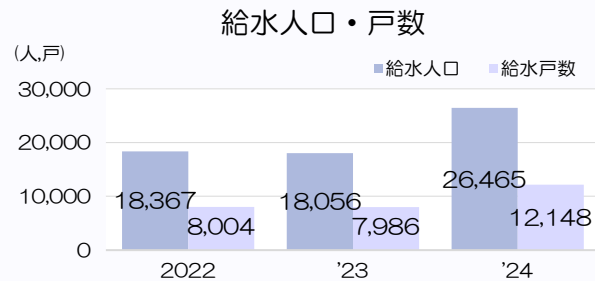
その他の取組

- 集中監視制御設備の更新・集約化に向けた詳細設計を実施しています。
- 更新時期を迎えた管路の更新・耐震化を進めています。2024年度は漏水リスクが高い管路である豊能町とぎわ台地区などの更新を実施しました。

■ 豊能地域水道事業

豊能地域水道事業は、大阪広域水道企業団豊能水道事業と能勢町水道事業が会計統合し、2024年4月1日から事業を開始しました。そのため、各グラフ等の前年度以前の値は豊能水道事業の値となっています。

給水人口や給水量の推移



2024年度末の給水人口は26,465人で、前年度と比べて8,409人(46.6%)増加しています。

また、給水戸数は12,148戸で4,162戸(52.1%)増加しています。

給水量は2,741千m³で、前年度と比べて989千m³(56.4%)増加しています。

財政収支

(単位：百万円、税抜)

収益的収支	2023決算(a)	'24決算(b)	差引(b)-(a)
収 益	743	1,082	339
給水収益	474	698	224
長期前受金戻入	130	199	69
その他収入	60	185	125
特別利益	79	0	△ 79
費 用	645	1,046	401
維持管理費	328	511	183
減価償却費等	296	481	185
支払利息	20	53	33
特別損失	0	0	0
単年度損益	98	36	△ 62

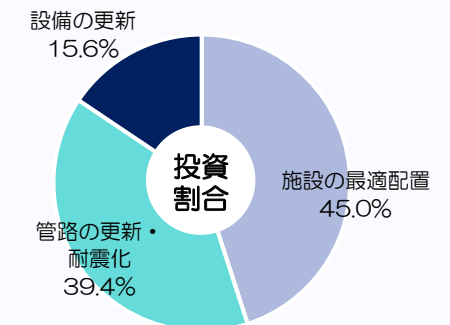
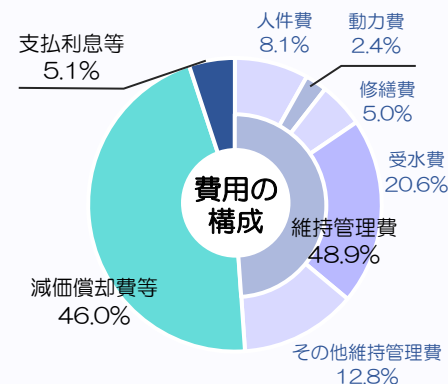
(単位：百万円、税込)

資本的収支	2023決算(a)	'24決算(b)	差引(b)-(a)
収 入	75	478	403
企業債	—	22	22
国庫補助金等	21	134	113
その他収入	54	322	268
支 出	267	875	608
建設改良費	87	549	462
企業債償還金	180	326	146
その他支出	—	—	—
収支の差額	△ 191	△ 397	△ 205

* 収支の差額については、積立金等で補てん

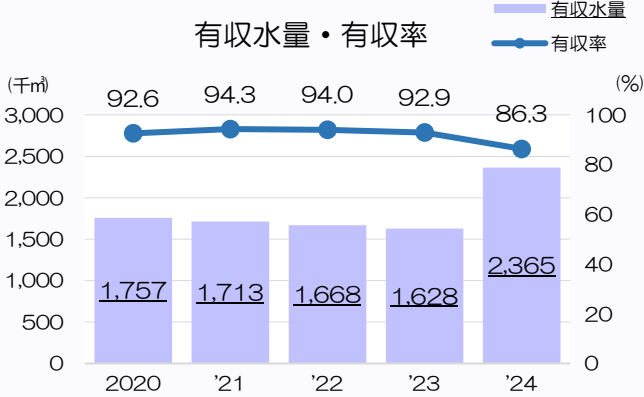
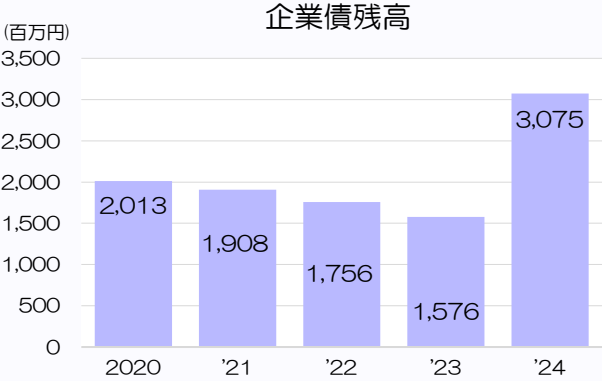
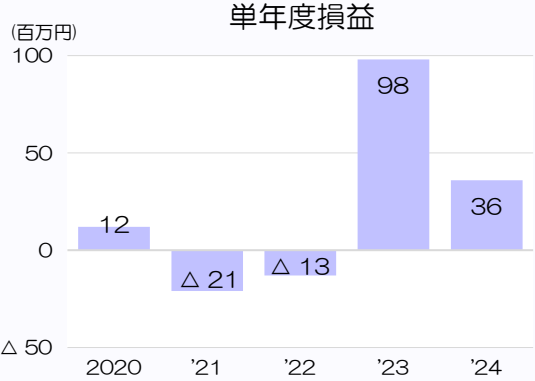


各科目の増加は、能勢町水道事業が統合したことによるものです。収益のうち、特別利益の減少は、豊能水道事業で計上していた過年度損益修正益が皆減となったことによるもので、単年度利益は前年度に比べ62百万円減少し、36百万円となりました。



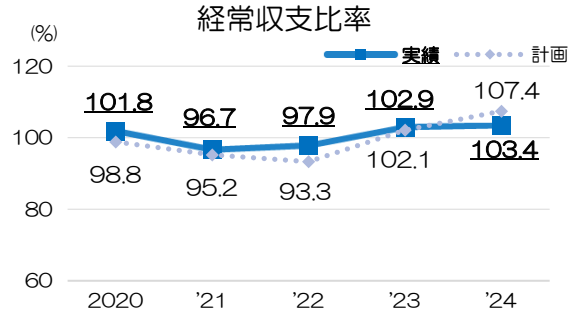
※ 投資割合は建設改良費の内訳のことです。

財政収支の推移



主な経営指標の状況

○：計画を達成 △：計画を概ね達成(計画値との乖離が5%未満) ×：計画を未達成



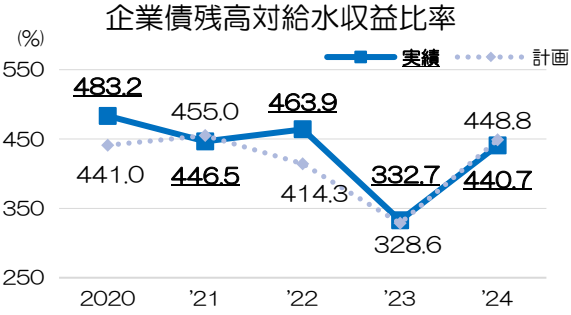
達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	○	○	○	○	△

＜算出式＞ 経常収益／経常費用×100

〔給水収益や繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表し、100%以上となっていることが必要です。〕

2024年度の実績は、概ね計画を達成しました。

【参考:2023年度類似団体平均値106.0%】



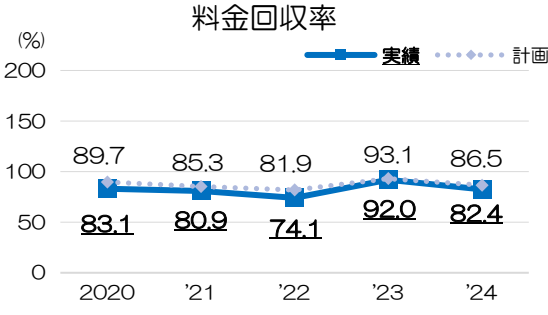
達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	×	○	×	△	○

＜算出式＞ 企業債現在高合計／給水収益×100

〔給水収益に対する企業債の割合であり、企業債残高の規模を表します。明確な数値基準はなく、経年比較や類似団体比較等により適正な数値となっているかをみる指標です。〕

2024年度の実績は、計画を達成しました。

【参考:2023年度類似団体平均値400.2%】



達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	×	×	×	△	△

＜算出式＞ 供給単価／給水原価×100

(供給単価＝給水収益／有収水量)

〔給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表します。〕

2024年度の実績は、計画を概ね達成しました。

【参考:2023年度類似団体平均値92.8%】